

全国と東京都の 新型コロナ流行状況

～状況把握のために収集したデータです～

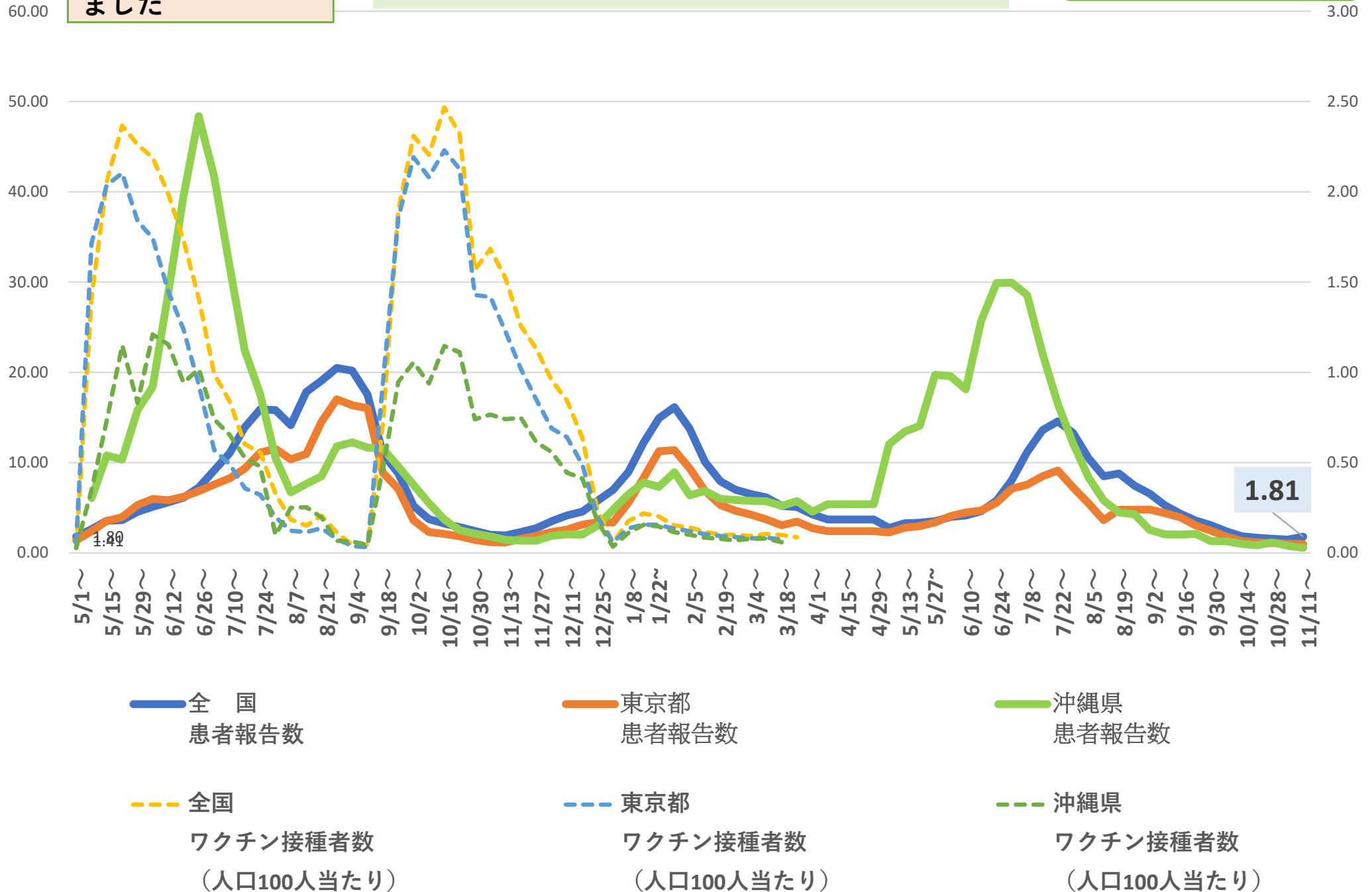
2024/11/29まとめ

羽藤 邦利

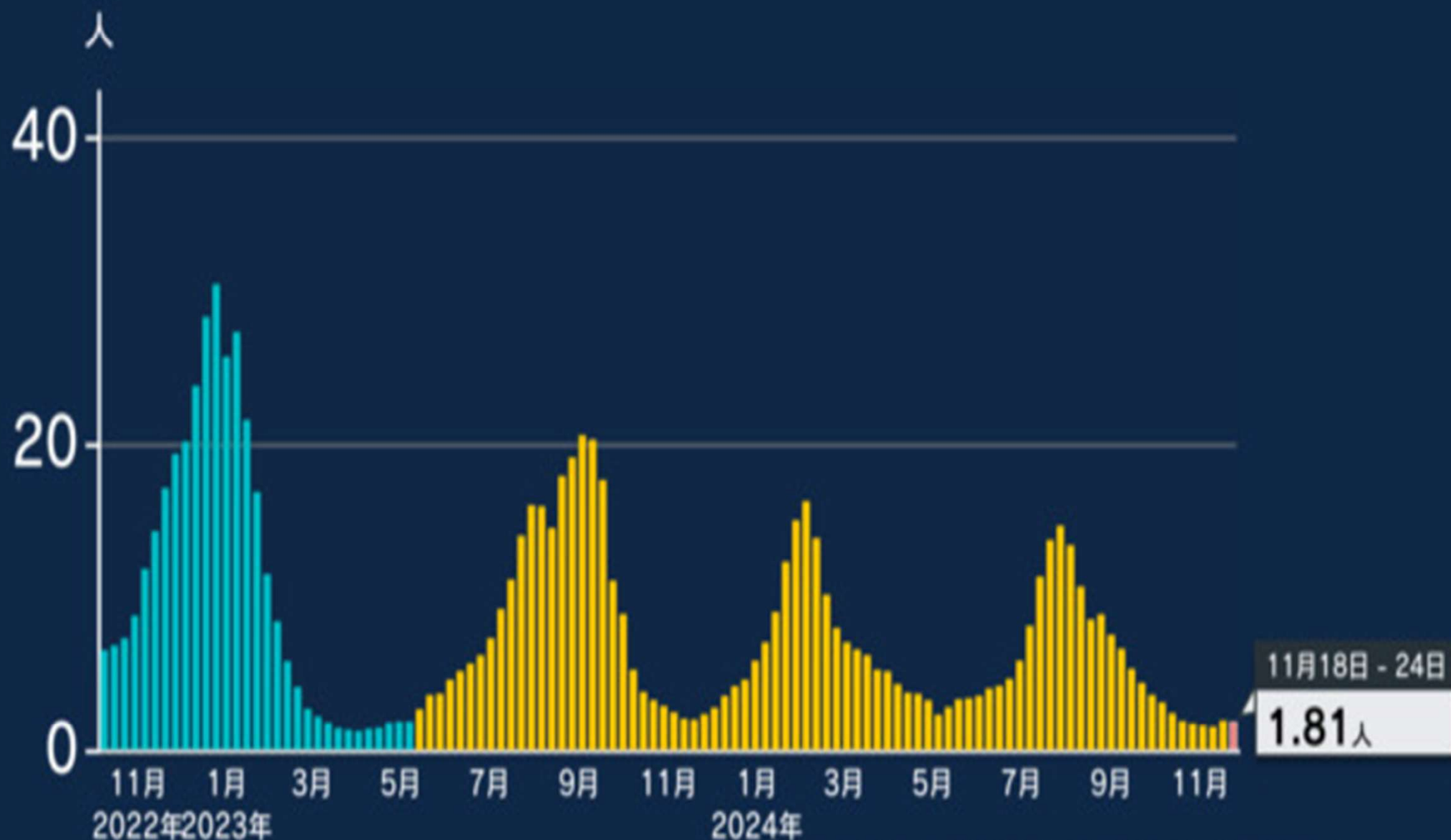
ワクチン接種者数が、4月1日以降は、公表されなくなりました

定点観測医療機関当たり患者報告数 と1000人あたりワクチン接種者数

NHK 「感染症データと医療・健康情報」より作成



1医療機関あたり平均患者数（全国）

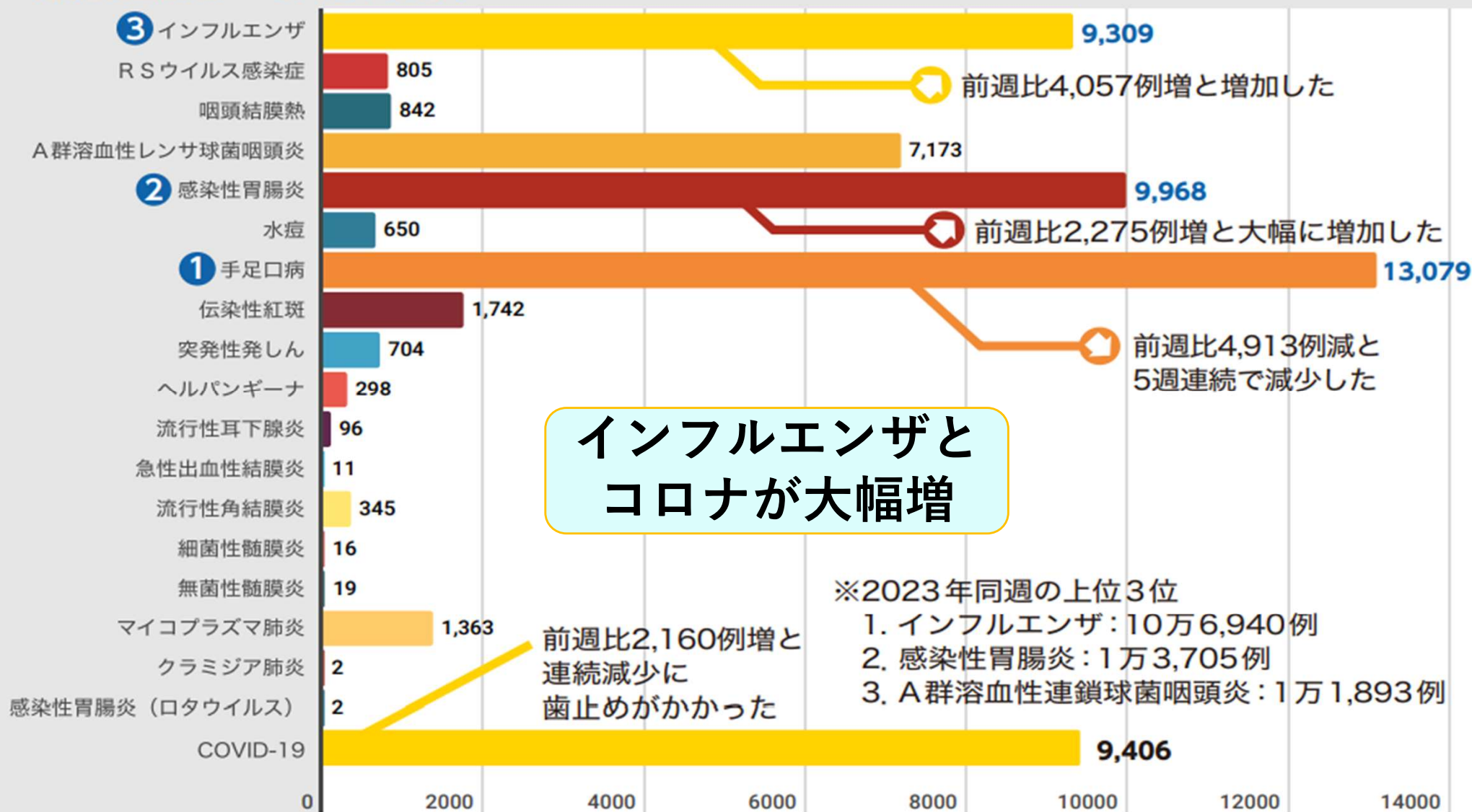


■：過去の報告をもとに集計した参考値 出典 厚生労働省
■：出典 国立感染症研究所HP 最新値のみ厚生労働省の速報値

【感染症動向調査第1週：11月11日～11月17日】

Medical Tribune 感染症 Weekly Report より

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



インフルエンザと
コロナが大幅増

※2023年同週の上位3位
 1. インフルエンザ：10万6,940例
 2. 感染性胃腸炎：1万3,705例
 3. A群溶血性連鎖球菌咽頭炎：1万1,893例

超過死亡、コロナ死亡、ワクチン接種

(超過死亡数とは)

●推計死亡数

月ごとの死亡数は、全国でも東京都でも、月ごとに、おおよそ一定しています。冬期は多め、夏期は少なめです。ただ、日本では少子高齢化が年々進んでいるために、毎年、少しずつ増えます。それを勘案してこの月には、このくらいの死亡数があるだろうと推計できます。特別なことが起きないと、ほぼ推計通りの死亡数になります

●超過死亡

推計死亡数を超えた死亡を超過死亡と呼びます

大災害（東日本大震災など）、パンデミック（スペイン風邪など）のときには大きな超過死亡が発生します

超過死亡数／死亡数（％）が、その月の超過死亡率です

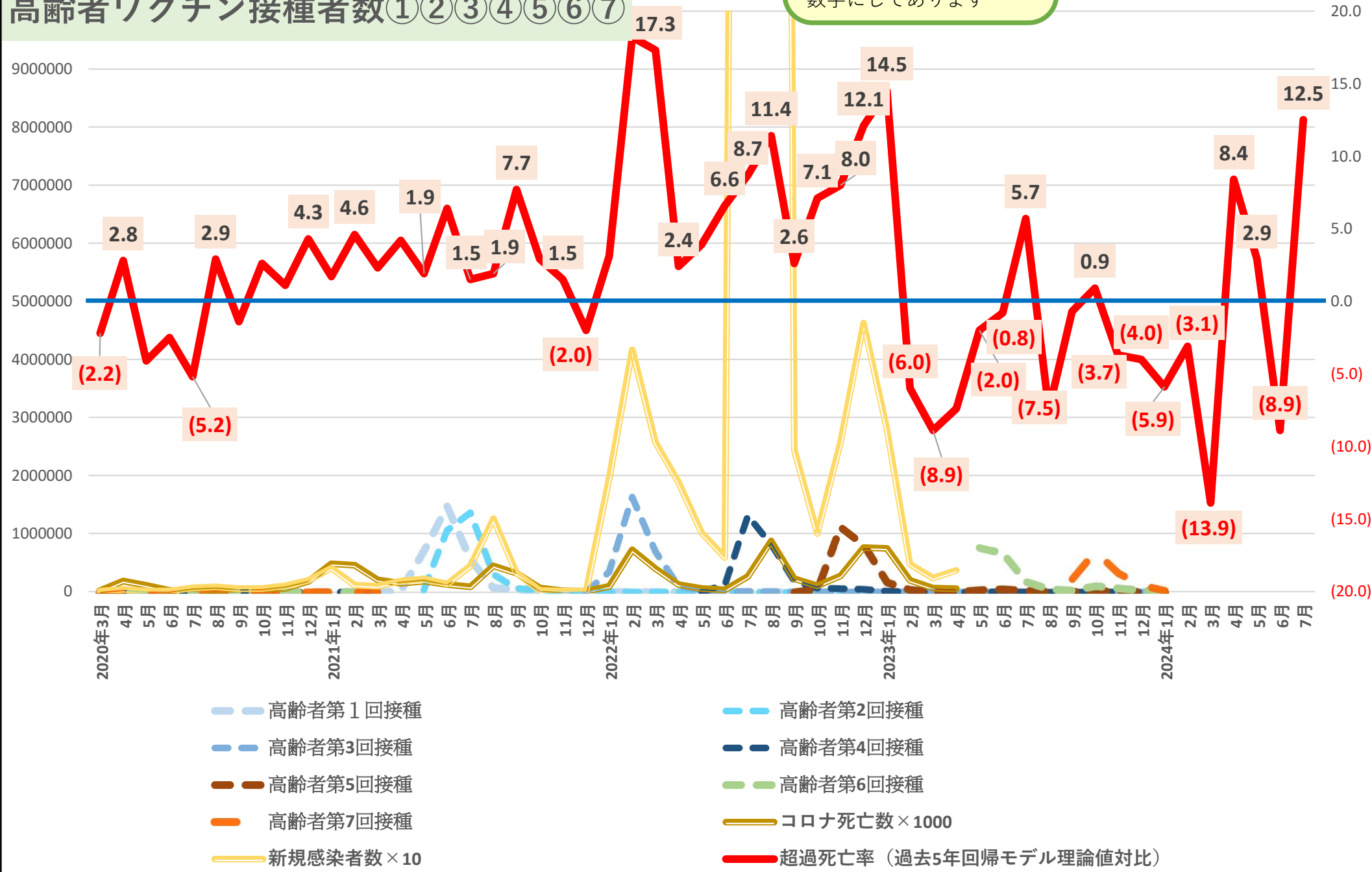
東京都 超過死亡率の推移

新規感染者数 × 10 コロナ死亡数 × 1000

高齢者ワクチン接種者数①②③④⑤⑥⑦

ひとつのグラフの上で、
高齢者のワクチン接種者
数と比較するため、新規
感染者数は10倍の数字、
コロナ死亡数は100倍の
数字にしてあります

超過死亡は
「過去5年回帰モデル理論
値対比」で算定



全国 超過死亡率の推移

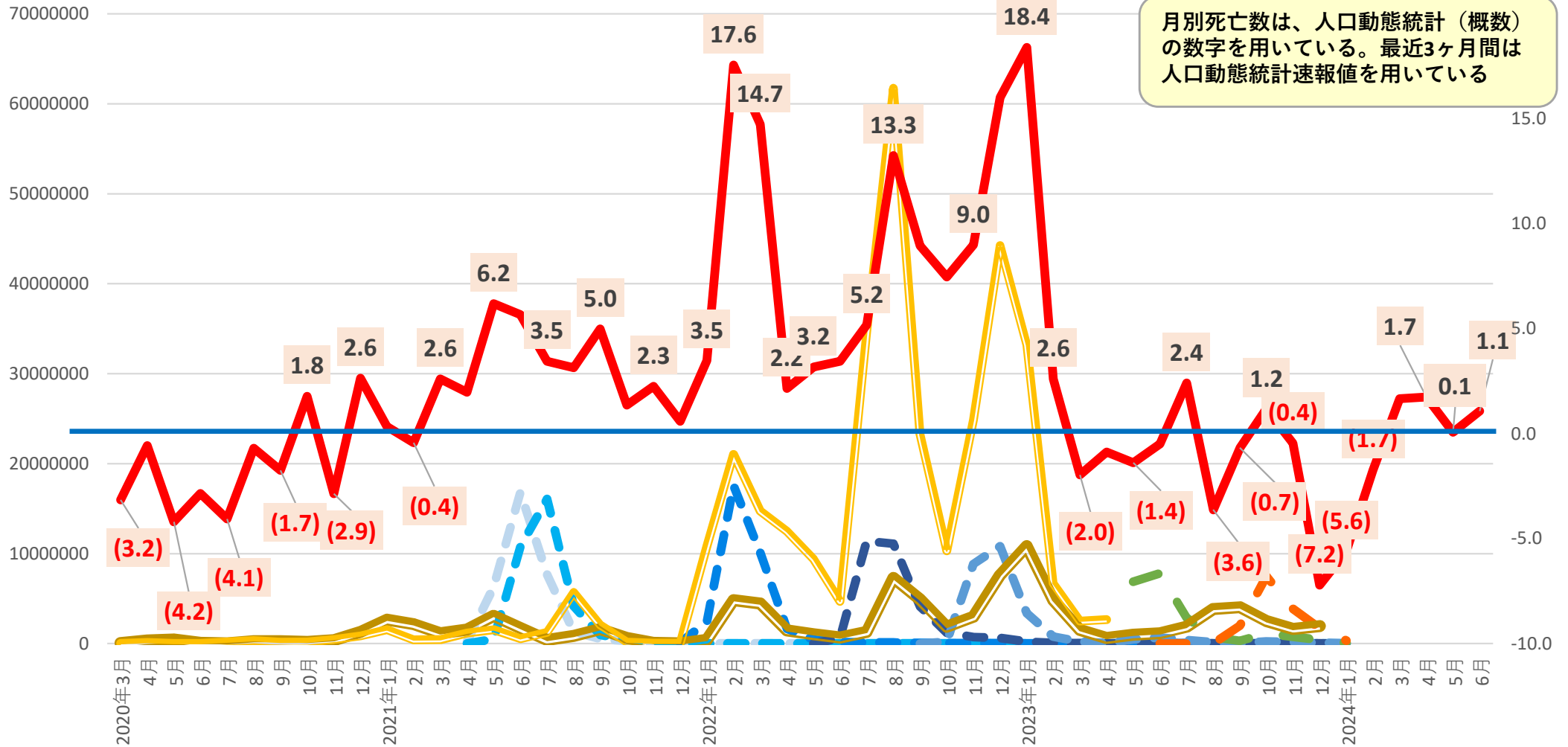
新規感染者数 コロナ死亡数

高齢者ワクチン接種者数①②③④⑤⑥⑦

ひとつのグラフの上で、高齢者のワクチン接種者数と比較するため、新規感染者数は10倍の数字、コロナ死亡数は100倍の数字にしています

超過死亡は「過去5年回帰モデル理論値対比」で算定

月別死亡数は、人口動態統計（概数）の数字を用いている。最近3ヶ月間は人口動態統計速報値を用いている



- 高齢者第1回接種
- 高齢者第2回接種
- 高齢者第3回接種
- 高齢者第4回接種
- 高齢者第5回接種
- 高齢者第6回接種
- 高齢者第7回接種
- 高齢者第7回接種
- 新規感染者数 × 10
- コロナ死亡数 × 1000
- 超過死亡率 (過去5年回帰モデル理論値対比)

週ごとの超過死亡数とワクチン接種者数

2020年1月～2024年7月

超過死亡は
国立感染症研究所
ダッシュボードによる

